情報を伝える　魅力が伝わる　十日町市をもっと好きになる

とおかまち

Public Relations 市報

No.337
2020 4/10
令和2年 4月10日号

特集

令和2年度 主な事業と予算

（2～7ページ）

【お知らせ】
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本紙に掲載しているイベント・催し・相談などでも、中止・延期となることがあります。最新情報は、それぞれ問合せ先へ確認してください（8，9ページも参照）。

梅の香、ふわり

主な内容

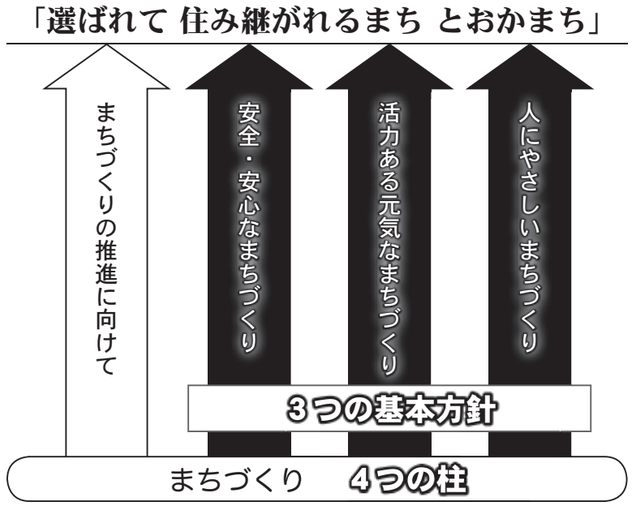
8　新型コロナウイルス感染症に関する情報
ピックアップニュース
10　十日町市医療福祉総合センターがオープン
11　令和元年度 市政功労者表彰
12　住宅関連の補助事業
14　市役所窓口での証明書交付手数料
15　後期高齢者医療制度
連載コーナー①
地元サポーター通信
16　**タウントピックス**
18　**お知らせ・ガイド**
25　ちびっこひろば／子ども情報のひろば
27　健康・福祉相談、休日救急医など
連載コーナー②
28　わたしの会社のいちおしワーカー

特集

令和２年度 主な事業と予算

市は目指すまちの姿として「選ばれて 住み継がれるまち とおかまち」を定め、実現のために３つの基本方針と「まちづくりの推進に向けて」の４つを柱に掲げています（左図参照）。今年度もこの方針に沿って予算編成を行いましたので、主な事業や予算の内訳についてお知らせします。

●問合せ＝財政課財政係 ☎757－3114



人にやさしいまちづくり

アイコンの凡例
新：新規事業　拡：拡大事業　継：継続事業

安心して子どもを産み育てられるまち

●保育・幼児教育の充実

継 認定こども園の「愛宕幼稚園」と「むつみこども園」の建て替えや「森の保育園」旧園舎の解体工事を支援　３億1,205万円

●子育て支援の充実

拡 ９月から小学校入学前までの子どもを対象に通院時の一部負担金を新たに無償化するなど、子ども医療費の助成を拡充　１億2,612万円

継 芝生広場・大型遊具などを整備した児童センター屋外施設が７月オープン　7,248万円

●妊娠・出産への支援の充実

新 不育症治療費を助成（補助率２分の１・上限10万円・所得により５万円）　20万円

新 新生児聴覚検査費用を助成（非課税世帯対象・補助率２分の１・１人２回まで）　10万円

地域で支え合う福祉のまち

拡 対象にNPO法人などが行う「福祉有償運送」も加え、タクシー利用券の利用範囲を拡充　620万円

ふるさとを愛し自立して社会で生きる子どもを育てるまち

新 パソコンによるアンケート（WEBQU（ウェブキューユー））を小４および中１生に実施するなど、学級経営を支援　77万円

新 プログラミング教育へ対応するため、教材やソフトウエアを小学校に配備　72万円

活力ある元気なまちづくり

怒涛の人の流れで活気あふれるまち

新 継 「関係人口拡大事業」を新設し、継続する事業と合わせて体験型観光による誘客を促進　１億1,350万円

新 「松代青少年研修センター」をアートや農業体験など、体験型観光の拠点施設として改修　１億4,210万円

新 道の駅「まつだいふるさと会館」に、地中熱と太陽光および蓄電池による再生可能エネルギー設備を導入　２億1,800万円

活力ある農林業と魅力的な里山のあるまち

拡 スマート農業機械の導入や認定農業者・新規就農者の機械導入を支援するなど、意欲ある担い手の農業経営を支援　2,100万円

拡 県やJAなどと連携し、かぼちゃ・ネギの栽培拡大など園芸産地化を支援　300万円

拡 ライフル銃の新規取得費用を新たに支援するなど、鳥獣被害対策の担い手を育成　93万円

力強い産業と雇用を育むまち

拡 定期相談・セミナー・ビジネスプラン審査会の開催など、新規創業・新分野進出を手厚く支援　1,355万円

「活力ある元気なまちづくり」の主な事業は次ページへ続きます

活力ある元気なまちづくり

誰もが自由に楽しく学び多様な文化にふれあえるまち

●生涯学習の推進

拡 情報館の施設改修（駐車場・トイレ・照明LED化）と資料の充実　1億4,246万円

●文化芸術活動の充実

継 文化芸術振興のため、多彩で親しみやすい公演を開催　1,853万円

●文化財の保護と活用

新 ３つのテーマ展示と、最新の技術を使用して十日町市の歴史文化を紹介する新博物館が６月１日オープン（開館セレモニー・オープニング企画展を実施）　457万円

●スポーツ活動の推進

新 松之山体育館の施設改修（耐震化・照明LED化）と総合公園テニスコートの人工芝一部張替　1億2,660万円

新 縄文レストランや縄文衣服、弓矢の体験メニューなど、縄文文化を体感できる「生きた歴史体感プログラム」を実施　210万円

新 国指定史跡「田沢・壬（じん）遺跡」の保存活用計画を策定し、保存と整備・活用策を総合的に検討　206万円

住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまち

新 わか者・女性・子育て世代のUターンや、定住を促進するプロジェクトを新たに展開　1,680万円

拡 UIターン世帯・定住女性を支援するため、「定住促進助成事業」の要件緩和やメニューを拡充　870万円

安全・安心なまちづくり

災害に強く安心して暮らせるまち

継 防災行政無線の屋外スピーカー整備（十日町地域）と戸別受信機の配布　6億8,068万円

屋外スピーカー（左）と戸別受信機（右）

継 ドクターヘリや消防防災ヘリコプターの安定した離着陸のため、ヘリポートを整備（広域事務組合事業）　2億1,571万円

環境にやさしく自然と調和するまち

継 海老（松代地域）に次期一般廃棄物最終処分場を建設　7億2,026万円

生涯元気で健やかに暮らせるまち

継 医療・福祉の連携を推進し、地域包括ケアシステムの実現に向けた拠点機能を担う医療福祉総合センターが４月オープン　4,704万円（詳しくは10ページで紹介）

新 県立十日町看護専門学校に通う学生の家賃、通学費を支援　150万円

暮らしや経済活動を支える基盤の充実したまち

●道路網の整備

継 安全・安心な「みちづくり」のため、新規含め 道路27路線を整備　9億1,830万円

●上下水道の整備

継 水道未普及の小出、角間、葎沢に水道を整備　1億5,312万円

継 下島地区の浸水対策工事（平成26年度～令和４年度継続事業）　5,800万円

継 農業集落排水区域の上野・元町新町地区を川西特環公共下水道区域に接続　8,000万円

●生活交通の維持確保

新 小中学生の通学と一般住民混乗の市営バスを仙田地区（川西地域）で運行　1,096万円

●計画的な土地利用の推進

拡 上越魚沼地域振興快速道路（仮称）十日町IC周辺の土地利用基本計画を策定するなど、計画的な土地利用を推進　1,393万円

拡 地籍調査について西本町３・下島地区の調査を継続し、未実施の松代地域に着手　5,683万円

まちづくりの推進に向けて

協働のまちづくりの推進

継 地域自治推進事業交付金の柔軟な活用を促進　6,387万円

時代に即応した自治体経営

新 市政運営の羅針盤となる「第二次十日町市総合計画後期基本計画」を策定　600万円

〈　　〉：構成比率

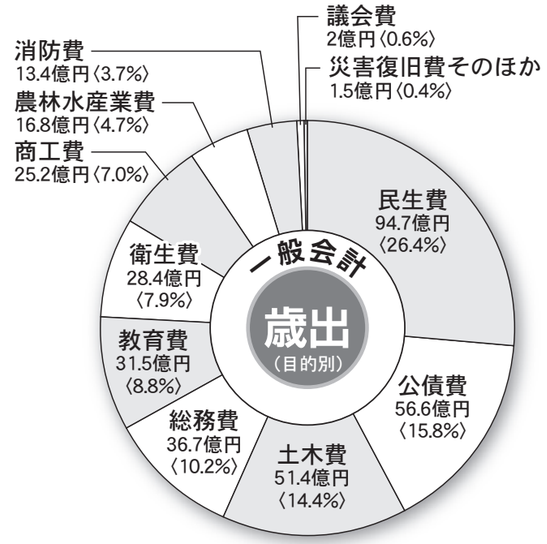
令和２年度予算

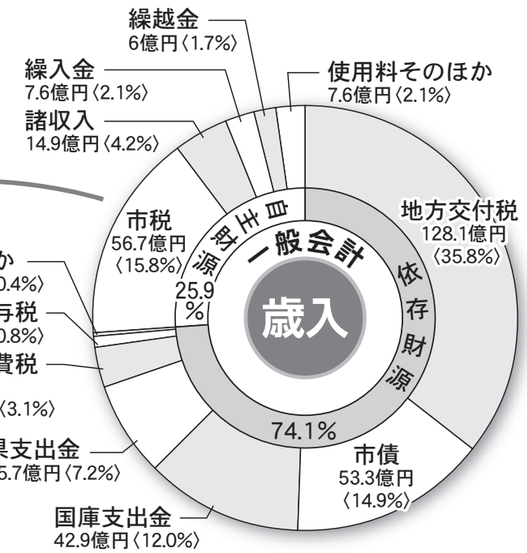
総額 499億3,920万円

前年度対比＋７億8,410万円、1.6％の増

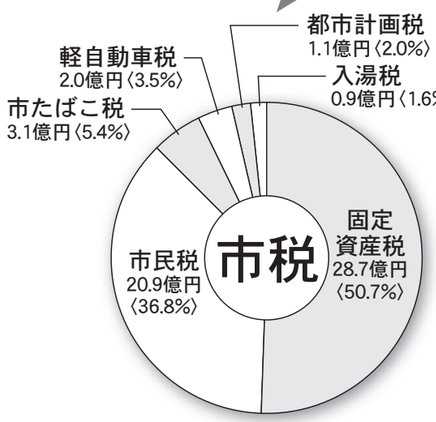
一般会計総額	358億2,000万円
（市民1人当たり約69万円）	
前年度対比＋６億2,000万円、1.8％の増	

※構成比の割合は、小数点以下の端数処理の関係上、合計値と合わないことがあります





【市税の内訳】



市税総額	56億7,290万円
市民1人当たり約11万円	

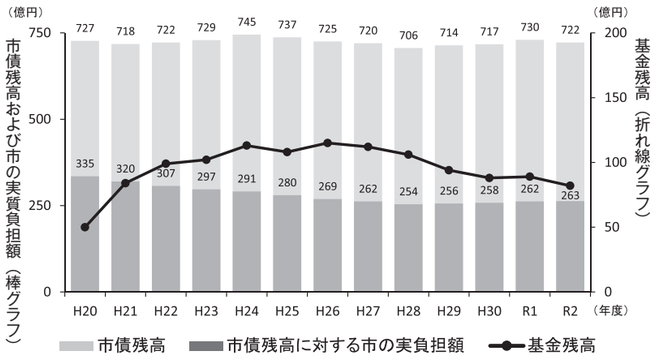
特別会計区分	令和２年度予算額	前年度対比
国民健康保険	51億8,000万円	△ 6.3％
国民健康保険診療所	1億7,950万円	＋ 4.7％
後期高齢者医療	6億6,600万円	＋ 9.2％
介護保険	80億8,200万円	＋ 5.9％
松之山温泉配湯事業	1,170万円	＋ 0.9％

※令和２年度から、簡易水道事業と下水道事業は特別会計から公営企業会計へ移行しました

市債（借入金）残高に対する実負担額と基金（貯金）の推移

市民に必要な公共投資を行っていますが、有利な財源を活用しているため、市債残高に対する市の実負担額は減少しています。一方、基金残高は平成20年度と比べて増加しています。

※R1・2は見込み



市債残高　本年度は約71億円を借り入れ、約79億円を返済する見込みです。令和２年度末の残高は約722億円の見込みで、平成20年度と比べると約５億円減少しています。

市の実負担額　市債残高に対し、将来交付税として算入される見込み額を市債残高から差し引き、算出したものです。

基金残高　基金の残高は、令和２年度末で約82億円の見込みです。基金の内訳として、財政調整基金や少子化対策基金など19の基金があります。

市民１人に使われる市のお金はどうなっているの？

690,413円（一般会計分）	人口51,882人

※人口は令和２年２月末日現在の住民基本台帳人口

民生費	公債費	土木費	総務費	教育費
182,569円	108,989円	99,162円	70,741円	60,696円

衛生費	商工費	農林水産業費	消防費	議会費	災害復旧費	予備費	労働費
54,637円	48,584円	32,425円	25,824円	3,918円	1,334円	964円	570円

公営企業会計　令和２年度予算

問上下水道課事務係（☎757-6531）

公営企業会計区分	令和２年度予算額	前年度対比
水道事業	11億934万円	＋1.3％
簡易水道事業	19億3,291万円	－
下水道事業	53億4,516万円	－

※公営企業会計は支出ベースで記載しています

新型コロナウイルス感染症に　関する情報（令和２年３月30日時点）

問新型コロナウイルス感染症に関する対策本部（防災安全課内・☎757-3197）

令和２年３月30日以降に決定した重要なお知らせなどは、別途折込印刷物で対応することがあります。
また、最新の情報は市ホームページでご確認ください。

延期や中止が決まった主なイベント・催し

市が主催や実行委員会の一員で開催するもの

【延期】

イベント名など	開催予定だった日	延期する日	問合せ
令和２年度 十日町市成人式	５月３日（憲法記念日）	９月20日㈰ 午後１時30分～	生涯学習課（☎757-5011） ※会場・対象者は変更なし

【中止】

イベント名など	開催予定だった日	問合せ
●乳幼児健康相談 ●離乳食教室 ●ブラッシング相談	４，５月開催分 ※詳細は26ページ「子ども情報のひろば」	健康づくり推進課 （☎757-9759）
「大地の芸術祭」の里 越後妻有2020春	４月25日㈯～５月10日㈬の土・日・祝日 （10日間）	大地の芸術祭の里 総合案内所 （☎761-7767）
第33回信濃川河岸段丘 ウォーク	４月29日（昭和の日）	スポーツ振興課 （☎756-5013）
～職人探訪～ 十日町きものGOTTAKU（ごったく）	５月14日㈭～17日㈰	十日町地域振興局企画振興部 （☎757-5517）

市施設利用と委託事業の中止（休止）

【利用制限する施設】

施設名	制限内容	期間	問合せ
市内体育施設	利用は市民および市内の企業・学校などに通勤・通学する人とし、これ以外の人の利用は遠慮願います	３月30日から当分の間	スポーツ振興課 （☎756-5013）

【利用中止（休止）する施設】

施設名	期間	問合せ
●十日町市総合体育館トレーニング室 ●川西総合体育館トレーニング室 ●松代総合体育館トレーニング室	３月５日から当分の間	スポーツ振興課 （☎756-5013）

緊急小口資金（特例貸付）について

必要書類など詳しくは問合せ

休業・収入減少した人向け（緊急小口資金）

内緊急かつ一時的な生計維持のための少額費用を貸付
- **貸付上限額**＝10万円（学校などの休業、個人事業主などは特例で20万円）
- **償還期限**＝２年以内（据置期間１年以内）

失業した人など向け（総合支援資金）

内生活再建までの間に必要な生活費用を貸付
- **貸付上限額**＝２人以上世帯：月20万円、単身世帯：月15万円（期間は原則３月以内）
- **償還期限**＝10年以内（据置期間１年以内）

〈共通〉

申・問市社会福祉協議会生活支援係
（☎757-3565）

新型コロナウイルスの集団発生防止のために

３つの「密」を避けましょう！

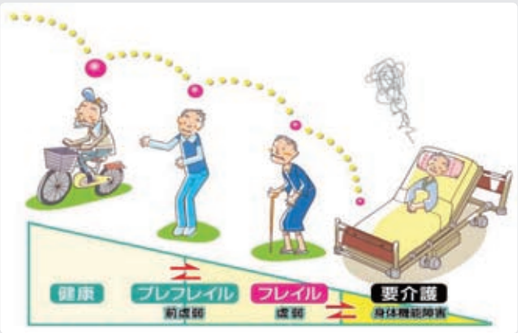
❶換気の悪い「密閉空間」
❷多数が集まる「密集場所」
❸間近で会話や発声をする「密接場面」

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター（集団）の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で、上記の３つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。また、共同で使う物は消毒などを行ってください。

※出典：首相官邸ホームページ（３つの「密」を避けましょう！）より

問健康づくり推進課（☎757-9759）

高齢者として注意したいポイント（一般社団法人日本老年医学会より）



問医療介護課地域包括ケアシステム推進係
（☎ 757-3511）

外出を控え、動かなくなること（生活不活発）により、体や頭の動きが低下し、“フレイル（虚弱）”が進んでいきます。これが進むと、回復力や抵抗力が低下して疲れやすくなり、感染症なども重症化しやすくなると言われます。

フレイルを予防するために

- ●自宅でもできるちょっとした運動をしましょう
- ●バランスの良い食事をしっかり食べて、栄養をつけましょう
- ●歯磨きなどで口の中を清潔に保ちましょう

十日町市医療福祉総合センターがオープン

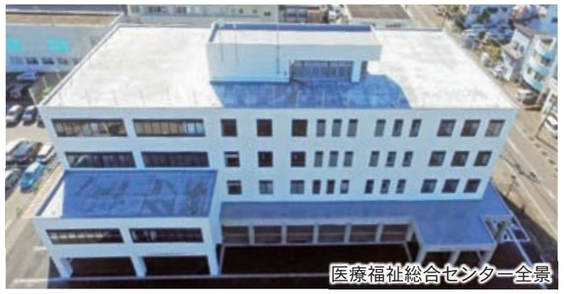
医療･福祉の連携と地域包括ケアシステムの実現に向けた拠点

●問合せ：医療介護課地域包括ケアシステム推進係☎757-3511

医療福祉総合センターは、市民が安心して医療を受けられるための体制整備を推進するとともに、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域医療・福祉の充実を目指して開設しました。センター内には、県立十日町看護専門学校、休日一次救急診療センターが開設されたほか、市医療介護課をはじめとする関係機関が席を置き、左記について取り組みます。

講演会

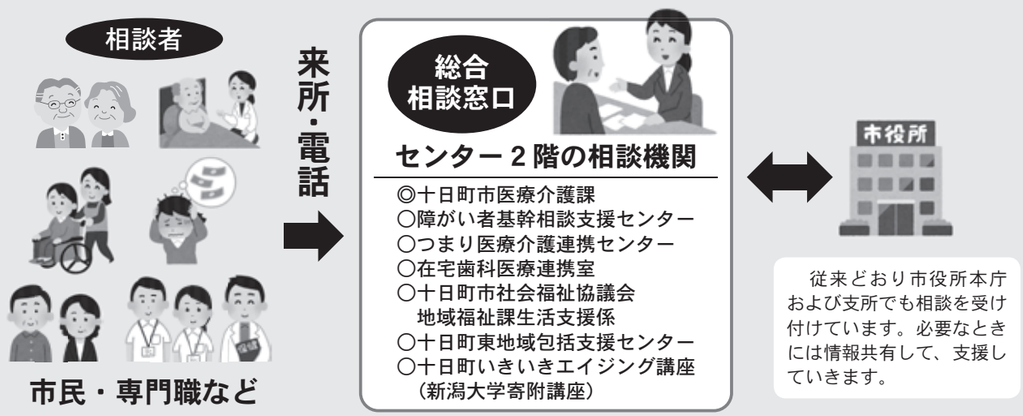
多職種ミーティング


医療福祉総合センター全景

十日町市医療福祉総合センター
住所：十日町市高田町３丁目南442番地（県立十日町病院隣）
電話：025-757-3511（代表）

- ●総合相談窓口を設置し、医療・介護・福祉・生活などについての相談を受けます（※下記イメージ図参照）
- ●研修会などを通して地域の医療・介護・福祉の人材育成、多職種連携の強化を図ります
- ●市民を対象に医療や福祉に関する講演会などを開催し、情報発信・知識の普及を行います
- ●新潟大学と連携し、さまざまな調査結果などをもとに関係機関と一緒に市民が安心して暮らせるまちづくり（地域包括ケアシステム）を推進します

※市民の総合相談窓口（開設時間：午前９時～午後５時）



センター２階では、医療・介護・福祉・生活の困りごとなど、各種相談を受けるとともに、相談内容により、専門的な相談機関や支援機関を紹介します。また、問題が複雑化しているときには、解決策を専門職チームで検討します。

令和元年度 市政功労者表彰

市の発展に寄与されました。おめでとうございます

●問合せ：企画政策課秘書係☎757-3111

３月31日㈫、越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」で令和元年度十日町市褒賞表彰式が行われ、33人が褒賞を受賞しました。長年にわたり各分野で活躍し、市の発展に寄与した功績が認められたものです。皆さん、おめでとうございます。（敬称略）

人命救助功労
小野塚久之（千歳町１・36歳）
井ノ川美津恵（田中・65歳）

自治功労
藤巻　誠（新光寺・73歳）
遠田　延雄（川治内後２・70歳）
吉村　重敏（中条峠・69歳）
小林　均（本町４・63歳）
長津　高吉（川治上町１・82歳）
髙橋　清一（天水島・74歳）
中村　庄平（大白倉・67歳）
髙橋　雅雄（坪山・74歳）
廣田　清毅（山崎・76歳）
柄澤　和久（沖立・65歳）

教育功労
小海　雅秀（名ケ山・69歳）

産業振興功労
山内　正胤（学校町１・76歳）
今井　紀雄（駅通り・79歳）

福祉功労
五十嵐富夫（竹所・68歳）

保健功労
髙橋　修一（春日町２・72歳）
齊藤トミ子（通り山・73歳）

交通安全功労
井川　明弘（新町新田・57歳）
小林　時夫（中仙田・60歳）

防災功労
涌井　真一（五十子平・59歳）
丸山　明広（松之山・54歳）
小海　利信（小根岸・58歳）
村山　正美（松之山・59歳）
庭野　春夫（江道・59歳）

統計功労
越村　齊（新座４－２・80歳）
春日　敬之（西本町１・80歳）

寄附功労
髙島　宏平（東京都・46歳）
丸山　秀二（稲葉・78歳）
吉田浩一郎（東京都・45歳）
鶴岡　裕太（東京都・30歳）
非公表　１人

ふるさと功労
鈴木　忠夫（埼玉県・78歳）

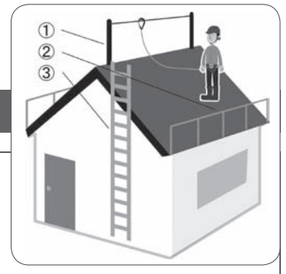
住宅関連の補助事業

とおかまちでの安心･快適な暮らしのために

●問合せ：それぞれの担当課へ

市では住宅に対するさまざまな補助制度を設けています。毎日の暮らしをより安心・快適なものとするため、ぜひ制度を活用してください。

1 すまい雪おろし安全対策補助金



補助対象	新築・既存の手掘り式屋根の住宅またはその付属屋に、次の①～③を設置する工事費用 ①命綱固定アンカー（墜落防止器具の取付金具）の設置工事 ②墜落防止柵の設置工事 ③固定式昇降用はしごの設置・取替え工事（①または②とあわせて行うときに限る）
補助金額	補助率２分の１　上限５万円／棟（要援護世帯は上限10万円／棟）
受付期間	４月１日㈬から10月30日㈮まで　※予算金額に達し次第受付終了
担 当 課	都市計画課建築住宅係☎757-9935

2 克雪すまいづくり補助金

補助対象	融雪式・耐雪式・落雪式（高床）のいずれかで整備する住宅の、新築・増築または改良工事費用
補助金額	●融雪式：上限44万円（中心市街地区域：上限66万円） ●耐雪式：上限33万円（中心市街地区域：上限55万円） ●落雪式（高床）：上限33万円（要援護世帯はそれぞれ11万円を上限に加算）
受付期間	４月１日㈬から10月30日㈮まで　※予算金額に達し次第受付終了
担 当 課	都市計画課建築住宅係☎757-9935

3 木造住宅の耐震診断・設計・改修補助金

補助対象	昭和56年以前に建てられた木造住宅の耐震診断・設計・改修費用
補助金額	●耐震診断：６～９万円（自己負担額１万円） ●耐震設計：13万５千円 ●耐震改修：65万円
受付期間	４月１日㈬から10月30日㈮まで　※予算金額に達し次第受付終了
担 当 課	都市計画課建築住宅係☎757-9935

4 ふるさとの木で家づくり補助金

補助対象	下記のすべてを満たす住宅の建築に使用する市産材の購入費用 ●自ら居住するために市内に新築または増築する住宅 ●市産材を製材・加工して使用した住宅 ●市産材を使用した構造材または内装材が見える部分を１か所以上設ける住宅 ●令和２年度中に建築現場に市産材が納材され、年度末までに完成する住宅 ●市内に事務所または営業所を有する工務店などが施工する住宅
補助金額	上限25万円（補助金額10万円未満は対象外）
受付期間	通年　※予算金額に達し次第受付終了
担 当 課	農林課林政農災係☎757-9917

5 再生可能エネルギー活用促進費補助金

補助対象	住宅・事業所などに自然エネルギーを利用した機器および設備を設置する費用
補助金額	機器・設備 ／ 金　額 太陽光発電 ／ 出力１キロワット当たり15万円で上限60万円 地中熱利用 ／ 補助率は補助対象経費の３分の１で上限80万円 ペレット・薪ストーブなど ／ 補助率は補助対象経費の３分の１で上限15万円
受付期間	通年　※予算金額に達し次第受付終了
担 当 課	エネルギー政策課エネルギー政策係☎757-3198

6 新婚新生活補助金

補助対象	次のすべての要件を満たす新婚世帯が取得する住宅取得費用・賃貸借費用・引越費用 ●令和２年１月～令和３年３月に結婚 ●十日町市内に居住しており、申請後に継続して５年以上定住する ●夫婦の合計所得額が340万円未満（平成31年１月～令和元年12月の１年間の所得）
補助金額	上限24万円
受付期間	７月１日㈬から令和３年３月31日㈬まで　※予算金額に達し次第受付終了
担 当 課	企画政策課移住定住推進係☎755-5137

Pick Up 市役所窓口での証明書交付手数料

4月1日から改定されました

●問合せ：表中に記載

市役所窓口での証明書交付手数料について、諸経費などの値上がりにより、令和２年４月１日から下表のとおり一部の証明書交付手数料の改定を行いました。

証明書など	交付単位	改定後の額（令和２年４月１日～）	改定前	問合せ
【住民票関係】 住民票の写し（除票を含む）、住民票記載事項証明書、住民票の閲覧、戸籍の附票の写し（除票を含む） **【印鑑関係】** 印鑑登録証明書、印鑑登録証交付 **【そのほか】** 身分証明書、死体埋火葬許可証の写し、独身証明書、不保存証明書、不在住証明書、不在籍証明書	件・通	（※1）350円	300円	市民生活課市民係（☎757-3116）
【資産関係】 公図の写し、無資産証明書、固定資産課税台帳未登録証明書、建物滅失証明書 **【所得・収納関係など】** 所得証明書、所得課税証明書、納税証明書、営業証明書、原動機付自転車の試運転標識交付	件	350円	300円	税務課（☎757-3113）
公簿または図面の閲覧	回	350円	300円	
【資産関係】 納税義務者証明書、評価証明書、公課証明書、資産証明書、名寄帳兼課税台帳	件	（※2）350円	300円	
地番参考図交付	枚	450円	400円	
住宅用家屋証明書	件	1,300円	1,200円	
認可地縁団体に関する証明書、認可地縁団体印鑑登録証明書	通	350円	300円	企画政策課（☎757-3693）
障がい者控除対象者認定書、おむつ代の医療費控除の証明書	件	350円	300円	福祉課（☎757-9758）
道路幅員証明書	件	350円	300円	建設課（☎757-3117）
公営住宅の自動車保管場所使用承諾証明書	件	350円	300円	都市計画課（☎757-9935）
下水道事業受益者負担金納付証明書、水道料金・下水道使用料納入済証明書	件	350円	300円	上下水道局（☎757-6531）
教員住宅関係各種証明書、奨学金関係各種証明書	件	350円	300円	教育総務課（☎757-3118）
耕作面積証明、農業経営状況証明書、農地転用事実確認願、農地法関係各種証明書	件	350円	300円	農業委員会事務局（☎763-2515）

※１：マイナンバーカードを利用して、コンビニで住民票の写し、印鑑登録証明書または戸籍の附票の写しを取得したときは250円です
※２：用紙が複数枚にわたるときは、１枚増すごとに100円を加算します

Pick Up 後期高齢者医療制度

保険料率などが変わりました

●問合せ：市民生活課国保年金係☎757-3735

令和２・３年度の保険料率

均等割額	**40,400円**（従前36,900円）
所得割率	**7.84％**（従前7.40％）

保険料の賦課限度額

640,000円（従前620,000円）

保険料の軽減（申請不要）

同一世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額などを合計した額	軽減後の均等割額 軽減率	軽減後の均等割額 年額
33万円以下	7.75割	9,090円
うち被保険者全員が年金収入80万円以下（ほかに各種所得なし）	７割	12,120円
33万円＋（28.5万円×世帯の被保険者数）以下	５割	20,200円
33万円＋（52万円×世帯の被保険者数）以下	２割	32,320円

●33万円以下のときの軽減率が見直されたほか、５割・２割軽減について対象者が拡充されました
●令和２年度の保険料額および納付方法は、７月中旬にお知らせします
●制度加入前日において被用者保険の被扶養者だった人は、保険料の「均等割額」は資格取得月から２年間のみ５割軽減され「所得割額」はかかりません

詳しくはこちらへ　新潟県後期高齢者医療広域連合 業務課資格保険料係 ☎025-285-3222

連載コーナー Serialization corner

地元から芸術祭を盛り上げよう!!
地元サポーター・こへび隊 活動日誌

JISAPO　Facebookあります　こへび隊

地元サポーター こへび隊通信 42

「Gift for Frozen Village 2020」光の花畑制作

２月24日(月)～26日(水) あてま高原リゾートベルナティオ

今年も光の花畑づくりに作家・サポーターが集結

思い出に残る光の花畑

雪原にたくさんの“光の種”を植え、幻想的な光の花畑を作り出すアート作品「Gift for Frozen Village」。2011年からアーティスト・髙橋匡太さんとサポーターで毎年一緒に制作してきたこの作品は、今年も２月29日(土)の「越後妻有雪花火」でお披露目される予定でした。

当日に向け、髙橋さんや大勢のサポーターが集まり、２月24日から制作作業を開始。しかし、残念ながら新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、イベントが中止となりました。中止の報告を受け、ぼう然としながら撤収作業を進める一同。しかしその夜、関係者のみで「一輪だけでも」と花を咲かせ、「来年はきっと実現させよう！」と誓い合いました。

楽しいことも、辛いことも、乗り越える仲間に出会える地元サポーター。皆さんもぜひ登録しませんか。

■問合せ＝観光交流課芸術祭企画係　☎757-2637

雪原に大きな円をたくさん描く作業。力を合わせて雪を踏んで円を描きました。

「一輪だけの花」を咲かせ「来年こそは」と再会を誓い合いました

アーティスト髙橋匡太さん

まちの話題 タウントピックス TOWN TOPICS

松之山地域で交通死亡事故ゼロ3,000日を達成

３月13日㈮：交通センター

感謝状を受け取る高橋さん（写真右）

松之山地域では、平成23年12月25日から交通死亡事故の発生がなく、３月11日㈬24時をもって交通死亡事故ゼロ3,000日を達成しました。この日、この長年にわたる功績に対し、十日町警察署から十日町地区交通安全協会松之山支部へ感謝状が贈呈されました。

代表して感謝状を受け取った同支部長の高橋清一郎さん（73歳・湯山）は、「松之山温泉という観光地があるところでこのような記録を達成できたのは、何より地域の皆さんの協力と努力があったからと思います。この記録をさらに伸ばしていけるよう、今まで以上に気を引き締めて、頑張っていきます」と感想を話しました。

妻有地域の木育活動を広めるために

２月28日㈮：情報館

協議会設立に立ち会った皆さん

木育は、全ての人が“木とふれあい、木に学び、木と生きる”取組みです。子どものころから木を身近に使用することなどを通じ、人と木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心をはぐくむことを目的としています。

この日、妻有地域で木育活動に取組む人たちが集まり、「妻有木育推進協議会」が設立されました。設立発起人代表であり、協議会の会長に選出された荒川茂樹さん（あてま森と水辺の教室ポポラ館長）は、「今日を第一歩として、妻有地域の木育をやがては日本全国に伝えられるように活動していきたいです」とあいさつ。この後、参加者による事例発表や意見交換も行われ、協議会のメンバーは木育による地域づくりや人づくりに期待を込めるとともに、誓いを新たにしていました。

長い歴史に幕が下り、子どもたちも園も新たな旅立ちへ

３月20日（春分の日）：水沢保育園・千手保育園

十日町市公立保育園の統廃合および民営化計画の第２次実施計画が予定どおり完了し、市立水沢保育園（昭和55年開園・卒園児933人）と千手保育園（昭和33年開園・卒園児1,932人）は、３月末で長い公立保育園の歴史に幕を下ろしました。

この日、両園では卒園式に合わせ、公立保育園としての歩みに区切りをつける、表札降板式を行いました。当初はたくさんの地域の皆さんも参加して閉園式を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、規模を縮小し園児・関係者のみにより、園舎内で表札との記念撮影を主とした内容で行われました。

４月から水沢保育園は森の保育園と統合し、社会福祉法人森の保育園が新しい園舎で「認定こども園あおのもり」を、また千手保育園は、社会福祉法人松代福祉会が現園舎で「千手さくら保育園」を、それぞれスタートさせました。

みんなの笑顔があふれる施設に

３月26日㈭：中条地区北原地内

決意を述べる涌井施設長と職員の皆さん

１年前に廃止された介護老人保健施設を転換し、社会福祉法人苗場福祉会が改修工事を進めていた、特別養護老人ホーム「なの花」（定員100人）が完成し、竣工式典が開かれました。施設名には、春一面に咲き乱れるなの花が豪雪地に暮らす人たちに希望を感じさせてくれること、また「長生き」、「和やか」、「のどか」、「のびやか」の思いが込められています。生まれ変わった同施設の正面玄関は、なの花をイメージした黄色で彩られ、４月１日から高齢者の受け入れを開始しています。

施設外観

式典の最後には職員全員が一堂に並び、代表して涌井一美施設長からは「入所される方とご家族はもちろん、地域の皆さん、そして職員の笑顔があふれる施設にしたいと思います」と決意の言葉が述べられました。

美術・芸術に込めた思い、見事に実る

３月26日㈭：市身体障がい者福祉センター

市身体障がい者福祉センターでは、利用者が講師からの指導を受け、美術・芸術分野での創作活動を積極的に行っています。令和元年度も美術展などで優秀な成績を収め（下表参照）、この日表彰状伝達式が行われました。受賞者を代表し、小柳静枝さんは「絵画と手芸の教室に通っています。優しく、ときには厳しい先生方と、褒め上手の職員さんに囲まれ、充実した日々を過ごしています。たくさんの人に感謝し、これからも毎日笑顔で過ごしたいと思います」と感謝の言葉を話しました。

【第38回肢体不自由児・者の美術展／デジタル写真展】

部門		賞名	受賞者（敬称略）
美術展	書の部	優秀賞	竹内ハル
		努力賞	福島クニ江
	絵画の部	優秀賞	小柳静枝 福島クニ江

部門	賞名	受賞者（敬称略）
デジタル写真展	金賞	竹内ハル
	銀賞	金澤弘一
	銅賞	村山千枝子

リニューアルからおよそ２年で50万人を達成

３月29日㈰：清津峡渓谷トンネル

清津峡渓谷トンネルのリニューアル後の入坑者数が、３月29日㈰に50万人に達しました。節目の50万人目となったのは大阪府から訪れた女性で、記念品が贈呈されると「驚きました。初めての新潟でいい旅の思い出になりました」と感想を話しました。

清津峡渓谷トンネルは、「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2018」の作品として2018年４月にリニューアルオープン。写真映えスポットとして、およそ２年で国内外から50万人が訪れる屈指の観光地となっています。

日日時 休休館日 会会場 対対象者 ¥料金（記載がないときは無料） 定定員 内内容
持持ち物 講講師 他その他 〆締め切り 申申し込み 問問い合わせ FＦＡＸ

GUIDE ～ お知らせ・ガイド ～

【お知らせ】
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本紙に掲載しているイベント・催し・相談などでも、中止・延期となることがあります。最新情報は、それぞれ問合せ先へ確認してください。

催し・講座

前結び着付教室

日毎週木曜日午後1時～3時30分
問根津（☎757―4308）
※会場などは問合せ

越後妻有文化ホール「段十ろう」各種コンサートチケット情報

【コロッケコンサート チケット販売日延期】
●チケット販売＝4月18日(土)午後1時30分から一般販売
他詳細は市報2月10日号20ページを確認

【西井葉子ピアノコンサート】
日7月18日(土)午後4時開演
¥2千円、中学生以下500円（当日券500円増）
●チケット販売＝5月16日(土)午前9時から段サポ先行販売、午後1時から一般販売

【826aska コンサートツアー2020】
日8月1日(土)午後2時開演
¥3500円※100枚限定（段サポ割引適用）
内エレクトーンプレーヤーのコンサート
●チケット販売＝5月2日(土)午前9時から段サポ先行販売、5月9日(土)午前9時から一般販売

〈共通〉
会・問越後妻有文化ホール「段十ろう」（☎757―5011）

第50回 近代名作読書講座

日4月23日(木)午後7時～
対中学生以上
定30人※定員になり次第締切
内谷知子の「百人一首」
講庭野三省さん
申・問情報館（☎750―5100）

まちなかステージ 4月15日～5月14日の行事予定表

問市民交流センター「分じろう」（☎750-7770）
市民活動センター「十じろう」（☎750-7771）

月	日	内　容
4月	18日(土)	**十日町おもちゃ病院（市社会福祉協議会）** ●**時間**＝午前10時～午後3時（受付午後2時まで） 会分じろう：ルーム1
5月	7日(木)	**茶会（お茶を楽しむ会）** ●**時間**＝正午～午後4時　¥500円 会分じろう：茶室
	9日(土)	**エンジェルスマイル** ●**時間**＝午後1時30時～3時30分 会分じろう：ルーム3
		とおかまちWRAPクラス（NPOハートケア・ぼちぼち） ●**時間**＝午後2時～4時　¥200円 会分じろう：ルーム2　**※要申込**

月	日	内　容
5月	10日(日)	**園芸講座（NPOひとサポ）** ●**時間**＝午前10時～ 会十じろう：ギャラリー

【分じろう：まちの歴史文化コーナー HAKKAKE（はっかけ）】

日時	展示内容
4月10日(金)～6月8日(月)	石で作った斧（原水無遺跡、森上遺跡、新座原D遺跡）

※展示時間は問い合わせ

段十ろう 5月のホールイベント予定

問越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」（☎757-5011）

日	内　容
23日(土)	**第10回 きらら会 春に舞う** ●**開場時間**＝正午～
24日(日)	**ギター＆フルートおさらい会** ●**開場時間**＝午後1時30分～
27日(水)	**十日町市青少年育成市民会議総会** ●**開場時間**＝午後6時30分～
31日(日)	**十日町高校定期演奏会** ●**開場時間**＝午後2時～

●利用申込時に掲載を希望したイベントのみお知らせします
●段十ろうホームページ、Facebookでも情報を随時お知らせしています

介護予防事業 初級ヨガ講座・ルーシーダットン講座

日5月～翌年3月の間午前10時～／第1・3月曜日：初級ヨガ（経験3年未満が対象）、第1・3水曜日：ルーシーダットン
対65歳以上の市民
定先着20人
持タオル・ヨガマットなど
●**来館受付**＝4月16日(木)午前9時～※今年は無料
会・申・問中央公民館（☎757―5011）※詳細は問合せ

情報館コンピューター講習 初心者向けパソコンゆっくりコース

日5月12日～6月11日までの毎週火・木曜日午後2時～3時30分※全10回
対初めてパソコンに触る人
¥7500円
定16人※5人以下は中止のときあり
内電源の入れ方、ネットの楽しみ方、ワードでの文書作成
会・申・問情報館（☎750―5100）

星襄一 作品展 ～星襄一に出逢う～

日6月7日(日)までの午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休火曜日、5月7日(木)※5月5日(火)(祝)は開館
¥500円、小・中学生20円
内木版画家・星襄一の作品約50点と資料を併せて展覧。「館蔵刀剣展 小さ刀（がたな）を中心に」も同時開催
会・問星と森の詩美術館（☎752―7202）

募集

情報館サポーター（ボランティア）募集

日情報館開館日の午前9時～午後5時の間で活動できる日・時間帯
対中学生以上
内本の返却や整理・装備活動、保育園や小学校への貸出補助など（無報酬）
申・問情報館（☎750―5100）※随時受付

「森の学校」キョロロ 4月16日～5月15日の里山体験プログラム

日時／テーマ
4月18日(土) 午後1時30分～4時／花ごよみ調査（無料）※集合：大松山登り口
4月19日(日)・26日(日)・29日(水)(祝)・5月3日(日)(祝)・5日(火)(祝)・6日(水)(祝)・10日(日) 午後1時～2時30分／里山の生き物探検 定20人
4月25日(土) 午前5時～8時／探鳥会（無料）、午後1時～3時／里山の生き物サポーターズ（無料）
5月2日(土) 午前10時～正午／ブナの森のようちえん 定15組、午後1時～2時30分／土の中の生き物探し 定10組
5月4日(月)(祝) 午後1時～2時30分／山菜探し 定20人
5月9日(土) 午前8時～9時30分／こども野鳥の会探鳥会（無料）、午後1時30分～4時／ハナアブしらべ（無料） 定10人

※小学3年生以下は保護者同伴
※入館料500円・中学生以下無料
※体験料500円・未就学児無料
●**集合・問**＝キョロロ☎595-8311

4月23日(木)～5月12日(火)は こどもの読書週間です

子どものときから本を読む楽しさを知っていることは、成長のためにとても大切なことです。期間中、情報館では読み聞かせなどを行います。

【とおかまちクイズ】
十日町に関するクイズに答えて、達成すると景品が当たるガチャポンを回せます。情報館と川西分室、松代分室で参加できます。
日4月23日(木)～5月12日(火)開館時間中
対小学生

【こども映画会】
日4月25日(土)午前10時30分～11時30分、午後2時～3時※同じ内容を2回開催
対幼児～小学生

【おはなしぴよぴよスペシャル】
絵本の読んだあと、ダンボールで紙芝居の舞台を作ります。
日4月29日(水)(祝)午後2時～3時30分
対幼児（年中程度から）～小学校低学年
定先着7組（保護者同伴・要事前申込）
※期間中のおはなし会は「ちびっこひろば」（25ページ）を確認してください

〈共通〉会・申・問情報館（☎750-5100）

アドベンチャースクール参加者募集

日4月25日㈯～令和3年3月末ころ
対市内小学校4～6年生
¥年会費2500円※保険料含む。活動内容によっては別途活動費が必要
定先着30人
内体験活動を年間10回程度実施
〆4月15日㈬
申・問中央公民館（☎757―5011）

魚沼テクノスクール5月入校生募集

【介護養成科1期】
日5月19日㈫～7月14日㈫午前9時～午後4時30分
【事務応用科1期】
日5月26日㈫～9月25日㈮午前9時20分～午後3時50分
〈共通〉
問県立魚沼テクノスクール（魚沼市・☎025―794―2410）※詳細は問合せ

第24回 十日町クリーン作戦2020

ポイ捨てのない、きれいなまちづくりを目指して清掃活動を行います。
日4月29日（昭和の日）午前9時～11時
●**集合場所（メーン会場）**＝妻有大橋付近信濃川河川敷
●**実施場所**＝信濃川河川敷、県・市道、駅前広場ほか
問環境衛生課環境企画係（☎752-3924）

参加団体募集 市民活動見本市めっか2020

日7月12日㈰午前10時～午後2時
会分じろう、十じろう
対市民活動団体※内容によっては要相談
¥販売・屋台は有料
他事前説明会を4月24日㈮午後7時から分じろうで開催
〆一次：4月24日㈮、最終：5月15日㈮
申・問NPO法人市民活動ネットワークひとサポ（十じろう・☎750―7771）

令和2年度 前期募集 とおかまち市民活動助成金

●**助成額**＝対象経費の総額100％（上限5万円）
●**対象（一例）**＝不特定多数の市民や来訪者などを対象としたもの・既存イベントとの差別化や工夫が明確に判断できるものなど
〆9月30日㈬
申・問NPO法人市民活動ネットワークひとサポ（分じろう・☎761―7444）

― 若者の学びと仲間づくりの場 ― 十日町青年学級“まなVIVA（ビバ）”参加者募集

新しいことを始めてみたい、職場や地域を超えた友達を作りたいと考えている皆さん、ぜひ参加しませんか。今年も複数コースの受講が可能です。
●**内容**＝下表のほか、全体学習会・歓迎交流会・青級フェスティバルや公民館まつりへの出展あり

コース名	開催日など	内　容
料　理	5月14日～翌年3月4日の間で主に第2・4木曜日	男性でも女性でも家庭生活に生かせる栄養バランスのよい料理を学びます。
着付け	5月14日～翌年3月4日の間で主に第3・5木曜日	1年を通して着付けの基礎を学び、どなたでも美しいきものの装いを楽しみます。
陶　芸	5月14日～10月1日の間で主に第1木曜日	ろくろなど、さまざまな方法で茶わんやお皿などのオリジナルの焼き物を作ります（会場は十じろう）。

●**時間**＝午後7時30分～9時30分※料理のみ午後7時～
対18～35歳（昭和60年4月2日以降に生まれた人）
¥6,000円
定各コース先着15人
〆5月10日㈰
会・申・問氏名・住所・電話番号・性別・生年月日・参加希望コースを電話または電子メール（t-edu-kominkan@city.tokamachi.lg.jp）で中央公民館へ（☎757-5011）

入会募集 市ジュニアソフトテニスクラブ

日原則毎週土曜日午後5時30分～7時30分※4月4日から練習開始
会市総合体育館
対市内小学生
¥4500円（保険料・施設料など）※2年目以降は3500円
申・問申込書に年会費を添えて湯沢へ（☎757―9166）※随時受付

福祉・健康

介護者の集い きらら会主催 茶話会

日4月22日㈬午前10時～正午
会中里支所2階
内介護について、お茶を飲みながら話します
他当日参加も可
申・問きらら会々長 坂野（☎025―788―0731）または十日町南地域包括支援センター（☎758―2324）

子育て

出生祝金事業が終了します

第3子以降に生まれた子どもを養育する父または母に、5万円を支給する事業が終了します。申請期限は、4月30日㈭です。忘れずに申請してください。
対第3子以降で3月31日㈫までに生まれた子ども
問子育て支援課子育て支援係（☎757―3719）

5月11日㈪は児童扶養手当定期支給日

3・4月分の児童扶養手当を振り込みます。手当額は手当証書で確認してください。令和元年度の現況届が未提出のときは、手当支給が停止されるので注意してください。
問子育て支援課子育て支援係（☎757―3719）

スポーツ

ネージュスポーツクラブからのお知らせ

【正会員募集】
総合型地域スポーツクラブ「ネージュスポーツクラブ」の目的に賛同し、ともに活動を推進する個人、企業および団体を募集します。
【教室体験無料キャンペーン】
日4月30日㈭までの各教室実施日時
会各教室実施会場
内15種類のスポーツ教室を無料で体験
持内履き、運動のできる服装
他市総合体育館、なかさとアリーナ、各公民館などにパンフレット配置
〈共通〉
問ネージュスポーツクラブ（☎752―4377）

第16回市長杯ソフトボール大会 参加チーム募集

日5月10日㈰午前8時45分～1日現在満18歳以上で学生以外の人
対市内在住・在勤者で、4月1日現在満18歳以上で学生以外の人
¥1チーム2500円
〆4月21日㈫
会・申市総合体育館
〆5月1日㈮
申・問十日町ビーチボール協会・総務（☎090―2322―1924）

第3回 協会長杯ビーチボール大会（ナイター）

日5月20日㈬午後7時15分～・27日㈬午後7時30分～
会川西中学校体育館
●**区分**＝男女混合、一般の部、エンジョイの部
¥1チーム3千円（会員チーム2千円）

十日町体力づくり支援センター 春の入会キャンペーン

日5月26日㈫まで
休水曜日
内期間内に入会の人は初月月会費無料
他教室体験やベビー無料体験も実施中

手話奉仕員などの養成講座

令和2年度 手話奉仕員養成講座

日5月13日㈬～12月2日㈬午後7時30分～（5月13日は開講式のため午後7時～）
会越後妻有文化ホール「段十ろう」など
¥5,500円（テキスト代込み）
〆4月24日㈮
申・問社会福祉協議会（☎750-5010・F752-7020）

新潟県要約筆記者養成講座（前期）

日5月16日～10月17日の間に全11回開催
会上越市福祉交流プラザ
対満18歳以上
¥3,670円※テキスト代（前期・後期）
〆5月7日㈭
申・問県聴覚障害者協会（☎025-381-1956・F025-381-4699）

会・申・問十日町体力づくり支援センター（☎758―3343）

くらし・相談

4月の納税・納付

後期高齢者医療保険料および介護保険料第1期の納付月です。期限（4月30日）内に納めましょう。

問市民生活課（☎757―3735）・医療介護課（☎757―3757）

5月の休館日

●段十ろう＝11日(月)・25日(月)
●千手中央コミュニティセンター＝毎週(火)
●情報館＝25日(月)
●博物館＝31日(日)まで休館
●まつだい郷土資料館・まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」＝6日を除く毎週(水)
●市総合体育館＝19日(火)
●川西総合体育館＝27日(水)
●なかさとアリーナ（中里体育館）＝12日(火)
●松代総合体育館＝毎週(月)
●ひだまりプール＝5日を除く毎週(火)
●キョロロ＝7日(木)・12日(火)・19日(火)・26日(火)
●分じろう＝毎週(火)
●十じろう＝毎週(火)

就学援助制度のお知らせ

市では、生活保護世帯に準じる世帯で、経済的理由のために就学が困難な児童・生徒に、就学援助費を給付しています。希望者は在籍する学校を通じて申請してください。

問教育総務課庶務係（☎757―3118）または在籍する市立学校

農地転用許可の権限移譲

市の農地転用面積の許可は、2ヘクタール以下までしたが、県から権限移譲されたことにより、4月1日から4ヘクタール以下になります。4ヘクタールを超える農地転用は、県知事の許可となります。

問農業委員会事務局（☎763―2515）

松之山郷民俗資料館令和2年度通年休館

松之山郷民俗資料館は、令和2年度通年休館します。

問文化財課（☎757―5531）

4月1日から岩野山運動広場・青少年運動広場の施設廃止

岩野山運動広場および青少年運動広場の施設を廃止しました。大勢の皆さんから利用していただき、ありがとうございました。

問スポーツ振興課（☎756―5013）

千年の湯臨時休館

日4月13日(月)・14日(火)
内機械設備点検のため
問千手温泉千年の湯（☎768―2988）

情報館駐車場改修工事

駐車場の全面改修および増設を行います。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。利用にあたっては、現場の誘導員の指示に従ってください。

4月・5月マイナンバー休日開庁日（市役所本庁舎）

日4月18日(土)・5月23日(土)午前9時～午後4時
会市役所本庁舎1階3番窓口（市民生活課）
内マイナンバーカードの申請、受取り、電子証明書の更新手続きなどの受付
他要事前予約
申・問市民生活課市民係（☎757―3116）

十日町病院作業停電に伴う休日救急対応

病院改築工事に関連する消防検査のため、病院内を停電にします。停電中は原則として救急患者を受け入れできません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

日4月25日(土)・5月9日(土)両日とも午前8時～午後5時30分
問十日町病院経営課（☎757―5566）

令和2年度 小型除雪機械共同導入事業

対2世帯以上の集落、または10世帯以上で構成する自治会・除雪組合
●貸与機械＝出力23・5馬力、除雪幅1・1メートル
●台数＝3台（予定）
●貸与条件＝購入費用の4割負担
他メーカー、機種などの指定不可
〆5月8日(金)
問建設課克雪利水係（☎761―7412）または各支所農林建設担当

働くことに悩む人のワンステップ相談

日5月20日(水)・27日(水)両日とも午前10時～正午※開催日以外も随時相談可
会保健センター（市役所本庁隣）
申・問福祉課福祉支援係（☎757―9739）

介護保険料の「仮徴収額変更（平準化（へいじゅんか））通知」発送

介護保険料が年金から天引きされており、かつ前年度に保険料段階の変更があった人で、今年度の前半（4・6・8月）と後半（10・12・2月）の保険料額の差が大きくなると見込まれるときに発送します（4月下旬発送予定）。

Q そもそも「平準化」って何？

6・8月の介護保険料額を変更することで、前半と後半の金額差を少なくし、1年を通して保険料額を均等にする作業です。

Q 昨年度より金額が高くなるの？

平準化を行うことで、4月と比べて6・8月の保険料額が高くなることがありますが、**介護保険料の所得段階が昨年度と変わらないときは、保険料の年額は変わりません。** 6・8月分が高くなったことで、10月以降の負担が少なくなります。

Q 届いた通知を使って納めるの？

保険料額の変更のお知らせなので、届いた通知で保険料を納める必要はありません。

Q 10月以降の保険料はいくらになるの？

前年の所得などをもとに、7月に介護保険料の年額を決定します。7月下旬に通知書を発送するので確認してください。

問医療介護課介護保険係（☎757-3757）

空き家の適切な管理の推進に関する協定を締結しました

市は、十日町地域シルバー人材センターと空き家の適切な管理の推進に関する協定を締結しました。空き家の適切な管理は所有者の責務です。一人ひとりが空き家の管理に関心を持ち、良好な生活環境の維持に努めましょう。協定の内容や空き家の適切な管理は、市ホームページ（「十日町市　空き家対策」で検索）で確認するか問合せてください。

空き家管理QRコード

問防災安全課（☎757-3197）

ゆずりますゆずってください「ゆずります」品物募集

対市民
〆5月12日(火)
申所定の申請用紙（市消費生活センター・各支所に配置、または市ホームページでダウンロード可）に、品物の写真を添付して市消費生活センターへ提出
●**募集物品**＝スポーツ用品（自転車・スキーなど）、レジャー用品（楽器・アウトドア用品など）、乳幼児・子ども用品（ベビーカー・チャイルドシートなど）、介護用品（車いすなど）、家具、家電リサイクル法対象でない家電製品
●**取り扱いできない物品**＝エアコン・テレビ（液晶・プラズマ含む）・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機、長期保存で品質が変化するもの（植物油・食品・堆肥など）、取り扱いに資格が必要なもの（医薬品・農薬・灯油など）、法律に反するもの（違法コピー商品など）、修理などしなければ使用できないもの、ほか消費者協会が認めないもの（貴金属・金券・車・バイク・農機具・タイヤ・パソコンなど）

※衣類・おもちゃ・食器などは、不用品代理販売会を行います。詳しくは問い合わせてください

●**注意**＝「○○ゆずってください」の募集はしません。ゆずる人・ゆずり受ける人双方に連絡先を開示することを承諾してください
問市消費者協会（市消費生活センター内・☎757-3740）

教育相談

日月～金曜日午前9時～午後4時（祝日・振休除く）
会・問教育相談センター（丸山町・☎752―7565）

女性相談専用電話

日月～金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日・振休除く）
●相談＝☎757―3701（市民生活課市民係内）

【お詫びと訂正】

市報3月10日号26ページの税務課からのお知らせ「令和2年度の固定資産税に係る「土地・家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧と「課税台帳の閲覧」」の期間に誤りがありました。**正しくは4月1日(水)～6月1日(月)の開庁日**です。お詫びして訂正します。

寄付ありがとう

※敬称略

●**とおかまち応援寄附金**＝西潟三代次（東京都足立区）、西垣英子（川崎市）、水落勢津生（東京都西東京市）、小山正武（横浜市）、髙橋伊勢松（横浜市）、森尻多恵子（千葉県流山市）、小林清子（さいたま市）、関谷正秀（埼玉県富士見市）、大久保ヨキ子（東京都羽村市）、若山春樹（東京都江戸川区）、浅野昇（茨城県水戸市）、柳ハルエ（東京都葛飾区）、池田正（神奈川県厚木市）、鈴木文雄（埼玉県吉川市）、山岸一治（千葉県船橋市）、樋口トメ（東京都渋谷区）、山岸孝二（埼玉県坂戸市）、林邦雄（群馬県桐生市）、増田利雄（千葉市）、藤井績（熊本市）、天生目行雄（埼玉県久喜市）、矢ヶ崎優子（京都市）、八尾浩行（横浜市）、内山克己（東京都杉並区）
●**情報館分**＝南雲直秀（本町2）、野上友一（高島）、生越友子（上川町）、小林正夫（細尾）、関口郁民（川原町）、荒川真美（東京都文京区）、長楽寺　朝日芳夫（高島）、小島文（高田町3）
●**地域福祉基金**＝雪まつり豊親会ひろば、桜会

アプリ マチイロ で
市報とおかまち電子版を配信中
QRコードからダウンロードしてご利用ください（無料）
※閲覧中に表示される広告について、市はその内容に一切の責任を負いません

市は十日町音声訳サークルに市報とおかまちの音声訳化を委託し、ホームページでも公開しています。詳しくは企画政策課広報広聴係（☎757―3112）へ問い合わせてください。

高齢者の皆さんの生活をサポートします　地域包括支援センター

※4月から電話番号が変わりました

センター名	担当地区	電話
十日町北地域包括支援センター	下条・中条・川西	☎761-7406
十日町東地域包括支援センター	十日町・新座・大井田	☎757-3551※
十日町中地域包括支援センター	川治・六箇・吉田	☎755-5115
十日町南地域包括支援センター	水沢・中里	☎758-2324
十日町西地域包括支援センター	松代・松之山	☎597-3805

〔情報館〕5月のテーマ図書

※テーマは一部変更したり追加したりするときがあります
問情報館（☎750-5100）

一般向け

かあちゃん「百花」、「ペコロスの母に会いに行く 続」など、お母さんを題材にした本を紹介します。

鳥語花香「トリノトリビア」、「ちいさな花言葉・花図鑑」など、鳥のさえずりや花の香りを感じながら、新緑を楽しむ本を紹介します。

児童向け

ママにちゅっ！「みてみておかあさん」「ママが10にん!?」など、母の日にちなんでママが登場する本を紹介します。

とびっきりの1冊「つくえはつくえ」「もぐらはすごい」など、こどもの読書週間に関連して、受賞作品やおすすめ本を紹介します。

5月のちびっこひろば

すこやかランド

日13日(水)午前10時～11時
対生後4か月～1歳程度の乳児とその親
会・問段十ろう（☎757-5011）

なかよしランド

12日は「お誕生日会」、19日は「バス遠足」、26日は総合体育館。
日／会12日(火)／めごらんど、19日(火)／魚沼市、26日(火)／総合体育館
●**時間**＝午前10時～11時
対未就園児とその保護者
¥年間4,000円（保険代含む）
問段十ろう（☎757-5011）

いっしょにあそぼ

日7日(木)・14日(木)・21日(木)午前10時～11時
※28日は会場のみ自由開放
対未就園児とその保護者
会・問水沢公民館（☎758-3101）

橘にこにこルーム

15日は「読み聞かせの会」（江村さん）。
日1日(金)・15日(金)午前9時30分～11時30分
会川西高齢者コミュニティセンター
対未就園児とその家族
問子育て支援センターえくぼ（☎768-2352）

わらべっこ

「お茶会」
日20日(水)午前10時～正午
会本城院護国寺（本町1上）
対親子（親だけでも可）
※5月上旬「ころもがえ市」
問服部（☎090-6968-3110）

ぽぽっこひろば

遊び場を提供しています。
日毎週月・水曜日午前10時～午後3時
会川西福祉センターはあとふる川西
他飲食持ち込み可
問川西地域振興会（☎768-4951）

十日町おやこ劇場

「わくわく・キッズ」
日21日(木)午前10時45分～
会段十ろう
¥1回無料※2回目から300円
持飲み物・着替え
問丸山（☎090-2548-0507）

おはなしの会「ふきのとう」

日16日(土)午前10時～11時
対乳幼児～小学3年生くらい
会・問千手中央コミュニティセンター（☎768-2308）

おはなしひろば

「絵本読み聞かせ会」
日9日(土)午前10時～11時
対幼児～小学校3年生くらい
会・問中里公民館（中里庁舎内☎763-2493）

おはなしぴよぴよ

日2日(土)・9日(土)・23日(土)・30日(土)午前10時30分～11時
対乳幼児とその保護者
対幼児～小学生
会・問情報館（☎750-5100）

読み聞かせの会「どんぐり」

日16日(土)午前10時30分～11時30分
対幼児～小学校3年生くらい
会・問情報館（☎750-5100）

おはなし「たまてばこ」

日14日(木)午前10時～11時
対乳幼児とその保護者
会・問情報館（☎750-5100）

おはなしたんぽぽ

日9日(土)午前10時30分～11時
対幼児～小学校低学年
会・問情報館松代分室（☎597-2615）

子ども情報のひろば

5月の育児相談ほか

〔育児相談ほか〕

期　日	受付時間	内容
14日(木)	午前10時～11時30分	身体測定・栄養相談 ※身体測定のみ午後3時30分まで
26日(火)	午前10時～11時30分 午後は予約制（要事前連絡）	育児相談 ※身体測定は行いません

会・問子育て支援センター「くるる」　☎757-1008

4，5月の健康相談・離乳食教室・ブラッシング相談中止について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、下記のとおり中止します。お子さんや保護者の身体のこと、離乳食のことなど、気になることがあれば、個別に対応します。下記の問い合わせ先まで連絡してください。

〔乳幼児健康相談〕

日程	会　場
4月10日(金)	子育て支援センターきらりん
4月14日(火)	保健センター（市役所本庁隣）
4月15日(水)	千手中央コニュニティセンター
4月17日(金)	子育て支援センターすくすく
5月1日(金)	
5月8日(金)	子育て支援センターきらりん
5月19日(火)	保健センター（市役所本庁隣）
5月20日(水)	千手中央コミュニティセンター

〔離乳食教室〕

日程	会　場
4月14日(火)	離乳のはじめてコース
5月19日(火)	ステップアップコース

〔ブラッシング相談〕

日程	会　場
4月22日(水)	子育て支援センターきらりん
5月1日(金)	子育て支援センターすくすく

問 健康づくり推進課母子保健係　☎757-9759
川西支所市民課市民係　☎768-4956
中里支所市民課市民係　☎763-3121
松代支所市民課市民係　☎597-2221
松之山支所市民課市民係　☎596-2169

5月の乳幼児健診

会保健センター（市役所本庁隣）

持母子健康手帳・問診票・フッ化物歯面塗布希望確認票（1歳6か月児）・視聴覚アンケート（3歳6か月児）・健やか親子21に基づくアンケート（4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児）着替え・おむつなど

※3歳6か月児健診は事前に検査セットを送ります。届かない人は母子保健係へ連絡してください

※2歳6か月児の歯科健診は親子健診です。保護者も歯みがきをしてきましょう

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	27日(水)	午後1時～1時30分	2年1月生まれの乳児
10か月児身体測定	28日(木)	午前9時～9時30分	元年7月生まれの乳児
1歳6か月児健診	20日(水)	午後1時～1時30分	30年10月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	20日(水)	午前9時～9時30分	29年11月生まれの幼児
3歳6か月児健診	19日(火)	午後1時～1時30分	28年11月生まれの幼児

問健康づくり推進課母子保健係　☎757-9759

あいどるきゃっち 176

わが家のアイドル（4歳未満の幼児）募集中！申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係☎757－31112まで

鈴木　維夏（いちか）ちゃん（1歳）　重地

毎朝、大好物の納豆ご飯を食べる維夏ちゃん。おうちで、お気に入りの人形をおんぶしたり、型はめパズルをしたり、積み木をしたりして遊びます。お名前の“維”には人とのつながりを大切に、“夏”には夏生まれなので明るく活発にという、家族の願いが込められています。

◆5月の健康・福祉の相談

保健師による健康相談

日11日(月)午前9時30分～11時30分
会保健センター（市役所本庁隣）
申・問健康づくり推進課成人保健係（☎757-9764）

臨床心理士こころの相談会

人間関係や家庭問題などの悩みを相談できます。
日11日(月)午後1時～3時
会保健センター（市役所本庁隣）
〆7日(木)
申・問健康づくり推進課成人保健係（☎757-9764）

手話奉仕員窓口配置

日13日(水)・27日(水)午前11時～午後3時
会・問福祉課（☎757-3782）

発達支援に関する相談

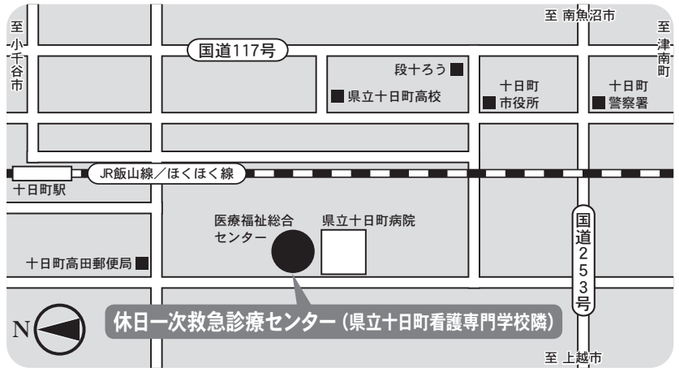
日月～金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日・振休・年末年始を除く）
対18歳まで
問発達支援センター（☎752-7270）

5月の休日救急医

●**診察受付時間**：午前8時30分～午後4時30分
（午後の診察開始時間は直接センターに問い合わせてください）

期　日	医療機関名	住　所	電話番号
3日(日)(祝) 4日(月)(祝) 5日(火)(祝) 6日(水)(祝) 10日(日) 17日(日) 24日(日) 31日(日)	休日一次救急診療センター（医療福祉総合センター）	高田町3南	757-3411

4月から医療福祉総合センター内1階へ移転しました（下図参照）



・各種予防接種や予防診療、登園・登校許可証の記入はできません。平日にかかりつけ医や近くの病院へ問い合わせてください
・休日や夜間に医療機関の受診の判断に迷ったときは、下記の「電話による健康相談」などを利用してください
・津南病院では土曜日（第5除く）に内科と小児科の診療を行っています

問医療介護課（☎757-3757）

電話による健康相談

とおかまち健康ダイヤル24
☎0120-108-221（市民専用）
※24時間・年中無休
※通話・相談無料
専用ダイヤル登録用QRコード

新潟県こころの相談ダイヤル

☎0570-783-025
※24時間・年中無休

救急医療電話相談（概ね15歳以上）

☎＃7119
日毎日午後7時～翌朝午前8時
内急な病気やけがなどに関する相談

小児救急医療電話相談（15歳未満）

☎＃8000
日毎日午後7時～翌朝午前8時
内急な発熱やけがなどに関する相談

◆5月のそのほかの相談

教育相談・女性相談専用電話は24ページをご覧ください

行政相談

日／会8日(金)午前10時～正午／本庁相談室、13日(水)午前10時～正午／中里庁舎、19日(火)午後1時30分～3時30分／はあとふる川西
問市民生活課市民係（☎757-3116）

法律相談

日7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木)午後1時30分～4時
会本庁相談室
申・問市民生活課市民係（☎757-3116）※要予約

定例年金相談

日14日(木)・28日(木)午前10時～正午、午後1時～3時
会クロステン
申・問日本年金機構六日町年金事務所（☎025-716-0802）※要予約

消費生活相談

日月～金曜日午前9時～午後4時（祝日・振休・年末年始を除く）
対悪質商法・買い物・契約で困っている人
他面接相談は要予約
申・問市消費生活センター（☎757-3740・F752-6924）

多重債務相談

日27日(水)午後1時～4時※25日(月)までに要予約
会本庁相談室　内借金トラブル
問市消費生活センター（☎757-3740）

心配ごと相談

日随時受付
会・申・問社会福祉協議会（☎750-5010）

生活困窮者相談

日午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
会・問社会福祉協議会（☎757-3565）

わたしの会社のいちおし・ワーカー！ vol.23

～語る 仕事・会社・十日町市への思い～

Q1 あなたの会社の仕事、会社の強みは？

関節の痛みや頭痛、便秘など、体の不調にお悩みの方や運動不足解消・シェイプアップをしたい方に、運動プログラム提案や栄養指導をマンツーマンで行います。また各種スポーツに取り組む方へ、トレーニング指導も行っています。

Q2 この仕事を始めた・選んだきっかけは？

大学でスポーツ生理学を学び、卒業後は市内介護施設などでトレーナーとして勤務しました。そんな中で、もっと多くの方へ身体や運動の知識やトレーニング方法を伝えたいと考えるようになり、30歳で独立し、創業しました。

山本 龍太さん（太子堂・32歳）

津南町出身。高校卒業後に県外の大学に進学し、スポーツ生理学など学ぶ。大学卒業後、県内の介護施設などで機能訓練指導のトレーナーとして経験を重ね、一昨年独立して創業。

Q3 これまでの努力や苦労は？

ライフスタイルや身体の癖、また改善したい不調は、人によってさまざまです。ですので、そのお客さまに合ったプログラム提案や指導ができなければ、効果は表れません。そのため、月1回は関係者が集う勉強会に出席するなどし、勉強や情報収集を欠かさず行っています。

Q4 この仕事のやりがいは？

私の提案や指導で、お客さまの不調が改善に向かうなど、効果が見えたときはうれしいです。「もっと早く指導してほしかった」と感謝の言葉をいただくことがありました。こうしたお客さまの喜びが、この仕事のやりがいです。

ストレッチなどの施術も行います

Q5 次代を担う若者へエールを！

物事を簡単に判断せず、さまざまな視点から模索することが大事だと思います。私がここを創業したように、十日町市は新しいことに挑戦できるところです。考えがある人は、ぜひチャレンジしてください。

協力企業

フィジカルサロンやまもと

- フィットネスジム
- 従業員数１人
- 十日町市西本町２-608-1　サンスクエア1F（☎080-5448-9343）
- 毎週火・金曜日にトレーニング教室、ストレッチ教室を開催しています。運動不足を解消したい方、無料体験もありますのでお気軽にご相談ください

紹介したい従業員を募集します！

問 産業政策課 商工振興係 ☎757-3139

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.lg.jp/ ■編集/企画政策課広報広聴係